

よ さ の

水・緑・空

笑顔がやぐ 永れあいのまち



第38号

2015年

11月10日発行

# 議会だより

Yosano Town Council  
Report



## 主な記事

- ◎26年度一般会計決算 2 P
- ◎27年度一般会計補正 10 P
- ◎クローズアップ 13 P
- ◎一般質問(13人) 14 P

石川保育所  
～うんどうかい～

平成26年度

# 決算

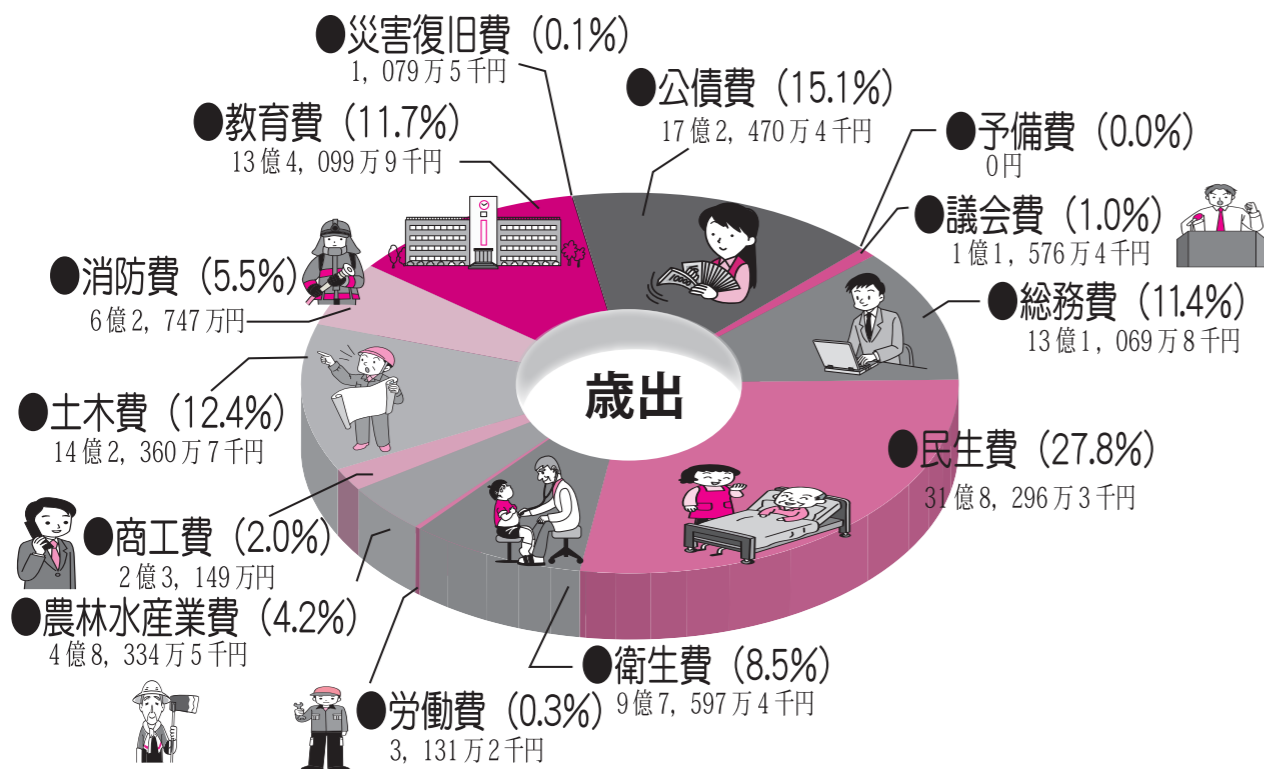
経常収支比率の改善できず

# 認定

財政余力を求める

(平成25年度 89.7%)  
(平成26年度 90.7%)

●平成26年度一般会計決算 歳出合計額 = 114億5,912万1千円



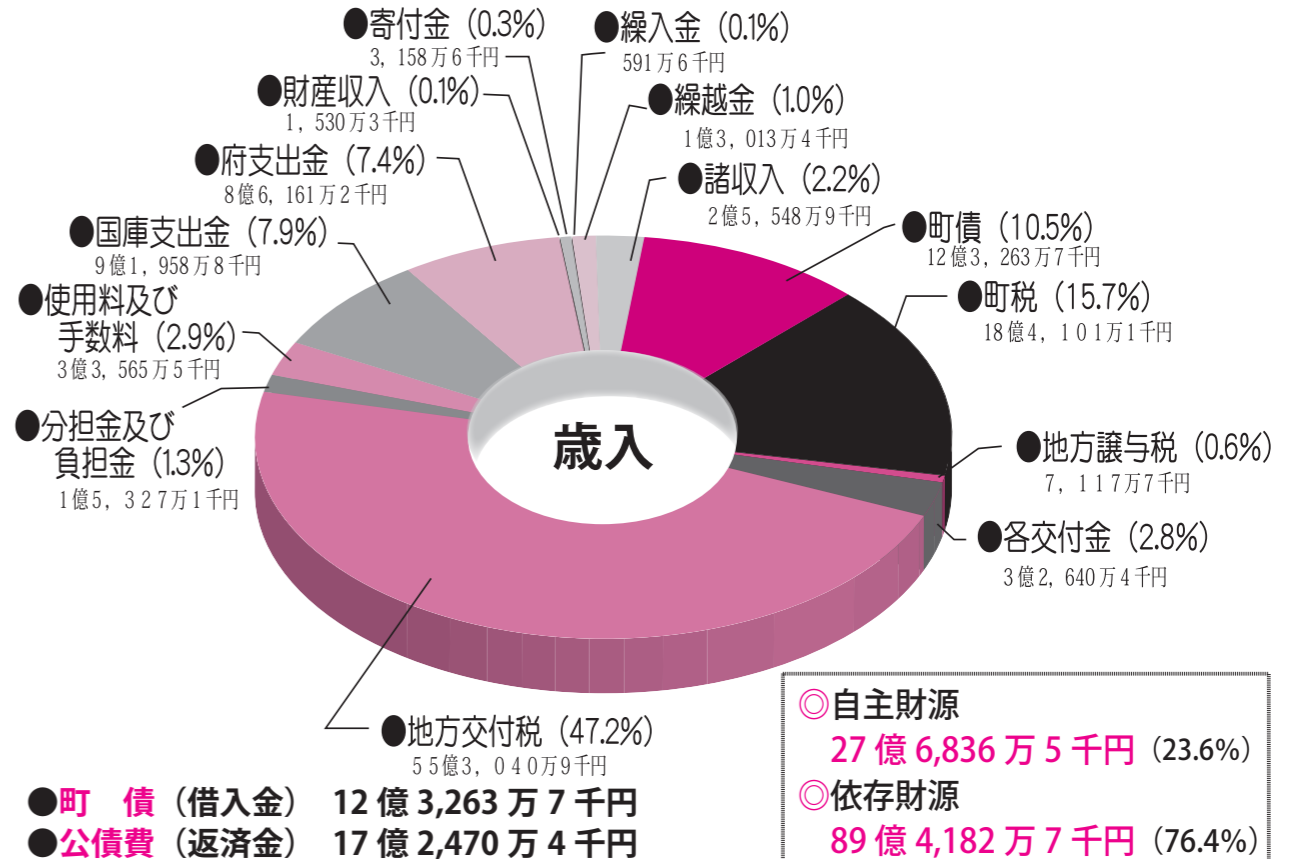
◎26年度・町債(借金)総残高 = 319億7,520万3千円

- ・一般会計残高 133億4,111万4千円
- ・特別会計残高 177億9,042万2千円
- ・水道会計残高 8億4,366万7千円

(27.5.31 現在)

町民1人当り(借金) 138万264円

●平成26年度一般会計決算 歳入合計額 = 117億1,019万2千円



◎自主財源 27億6,836万5千円 (23.6%)  
◎依存財源 89億4,182万7千円 (76.4%)

◎26年度・基金積立金総残高 = 60億1,482万6千円

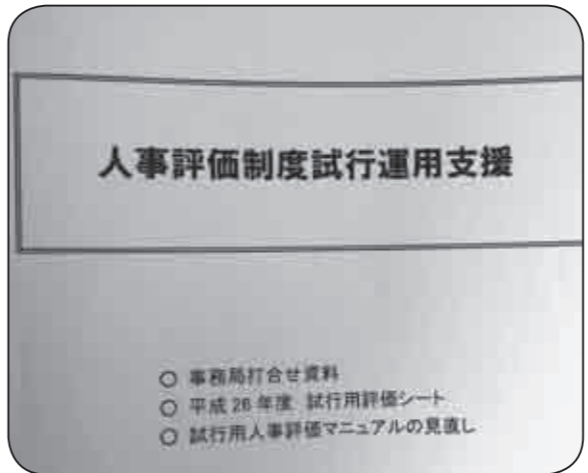
- ・基金積立金残高 55億9,867万1千円
- ・運用基金残高 4億1,615万5千円

(27.5.31 現在)

町民1人当り(積立金) 25万9,640円

9月定例会の会期は、9月1日から10月1日までの31日間で開催をした。  
 26年度決算では、4日間にわたり、延べ39人の議員から質疑討論があり、11議案を審議し原案どおり認定した。また、27年度補正予算では、一般会計補正予算（第2号）の修正案が議員より提出され、修正案を賛成多数で可決し、他の補正予算は原案通り可決をした。  
 総務文教厚生常任委員会4日間、産業建設環境常任委員会5日間、及び全員協議会を開催し、議案の審議などを行った。  
 定例会では、延べ80人の議員が質疑し、活発な議会となった。

# 平成26年度 一般会計決算審議



難しい人の評価

## いきっていない人事評価

勢旗 毅

平成25年度から2年間の予定で人事評価制度支援業務に取り組んできたが、27年度も継続している。25年度に京都府に提出された計画では、27年度に1520万円の行政効果が生まれるとされているが。  
**総務課長** 法改正では28年度本施行となっているので26・27の2カ年試行している。  
 今春、多数の昇格人事が行なわれたが、2年間の人事評価が全く反映されていない。  
**総務課長** 28年度から本施行となるので、その評価を29年度から反映させていく。



学童保育も良い環境を望む

## 学童クラブの充実を

和田裕之

「子ども・子育て支援新制度」が27年度から全国的にスタートするにあたり、当町では26年度から先駆けて、障害児のための学童、4年生の夏休み学童を新設・拡充頂いた。ニーズや要望の調査はされているのか。  
**福祉課長** 学校を通じて調査を実施し、4年生以上の受入を精査している。

平成26年度入札結果(工事・委託)総括表

対象工種	ランク	応募数	入札回数	落札金額(万円)
土木一式(道路土木)	A	5	6	186,743,000
	B	13	7	44,123,000
	C	5	17	34,887,000
	D	19	1	1,483,000
計		32	267,436,000	
土木一式(下水道)	A	5	3	84,281,000
	B	13	1	12,736,000
	C	5	4	10,607,000
計		13	107,624,000	
建築一式	A+B		1	16,806,000
	A	2	2	120,786,000
B	5	2	11,186,000	
J/V			1	2,149,000,000

計画を立てた設計が必要

## 入札と決算金額の関係

渡邊貫治

明石地区公民館新築事業費8327万9千円上がっているが、入札は8293万3200円である。入札金額と決算金額の違いはどのようにしておきるのか。  
**建設課長** 工事発注の後変更分が出てきている。  
 この工事については既に管理業務委託費が入札されている。なぜおきるのか。  
**建設課長** 追加工事などで増減する。建物の修繕では、見えない部分もあり変更の対象としている。  
**副町長** 入札の段階では、実施設計でもって厳格におこなっている。肉眼では見えない分が変更となる。請負金額の変更である。



今後の管理体制はどうか

## 有害鳥獣防護柵の管理

塩見 晋

現在は柵の設置から管理をする段階に入ってきている。町政懇談会でも要望があり、私も以前から維持管理に補助を提案してきている。  
**町長** 管理についても新たな問題として認識している。予算化を目指して農林課と協議をしている。  
**会計管理者の職務** 現在は柵の設置から管理をする段階に入ってきている。町政懇談会でも要望があり、私も以前から維持管理に補助を提案してきている。その理由は、  
**会計室長** 予算執行する側と審査する側を、明確に分離し、互いに牽制し合い、正しい執行を促すことを、法が求めている。  
**町長** コンビニ収納は取り扱い手数料が高い。  
**会計室長** 住民の利便性向上には役立つている。

## 会計管理者の設置は、

住民の利便性向上には役立つている。

## 財政運用の工夫が必要

多田正成

歳入から歳出額を引き黒字決算と評価されているが、実際には繰越明許費、基金積立、次年度への繰越金も町債単独借金で賄う状況。企業会計的には内容が厳しい。財政運用の工夫が必要。  
**企画財政課長** 企業会計的考え方は解らないが、今後は公会計制度の見直しとなる。指摘・提案されていることを考え研究してみる。



財政運用をさらに工夫



TPP への影響はどのように

## 大暴落の米価で農家は

高岡伸明

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。

**農林課長** 豆つこ肥料による農産物作り。稲作地に加工米など(他の作物)を作り、生産調整している。  
**農林課長** 町としての対策は。

**農林課長** 酒米(祝)は、府下一番の生産量。  
**農林課長** その効果は。

**農林課長** 総数を変えずに地域性を活かした形で分団ごとの人数の再編を検討する方向となっている。

## 消防団の再編は

宮崎有平

消防団員の条例定数は383人で、31人の欠員となっているが、「消防力の整備指針」からすると現在の団員数は妥当といえるのか。再編計画は。

**総務課長** 総数を変えずに地域性を活かした形で分団ごとの人数の再編を検討する方向となっている。



江山水庫から町の誇りを発信

## 町の誇りを確信にして

伊藤幸男

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。

**農林課長** 酒米(祝)は、府下一番の生産量。  
**農林課長** その効果は。

## つばきサミット大丈夫？

家城 功

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。

**農林課長** 酒米(祝)は、府下一番の生産量。  
**農林課長** その効果は。

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。



来春迎える椿サミット

## 広域ごみ処理施設

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。

## マイクロバスの更新は

藤田 史郎



2001年製のバス

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。

**農林課長** 酒米(祝)は、府下一番の生産量。  
**農林課長** その効果は。

## 下水を公営企業会計に

小牧義昭

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。

**農林課長** 酒米(祝)は、府下一番の生産量。  
**農林課長** その効果は。

**農林課長** 30kg当たり千円ほどアップしている。  
**農林課長** 昨午、米価大暴落で農家は大変だ。今年の見通しは。

**農林課長** 酒米(祝)は、府下一番の生産量。  
**農林課長** その効果は。

## 平成26年度・一般会計歳入歳出決算に対する討論

### 賛成討論

伊藤 幸男

#### 「暮らしを守る視点の町を」

戦争法案は自民公明の強行で成立したが、山添町長はこの法案に反対を表明し、戦争だけはダメと願う多くの町民を励ました。成立後、反対世論の中で、戦争法廃止の1点での共同が広がっている。米国と財界いなり安倍政治は数々の暴走で国民を苦しめている。この下で、町の昨年度決算は、町民を守る数々の施策を進めてきた。課題は山積だが、今後は国府の悪政への防波堤になり、町民と職員の力を結集した協働のまちづくりで、暮らしを守る町政を期待する。

多田 正成

#### 「企業会計慣行を参考に」

今決算では行政執行部を始め、職員の給与カットを続けての業務努力は評価を致すものの、一方では財政運用の考え方に問題ありと指摘し、一言申し添えて決算認定の賛成討論とするが、行政には資産概念がなく、企業会計の慣行を参考に貸借対照表が必要。今回総務省の通知により「資産・債務改革」が求められ、今後は5つの重点分野を柱に「政策金融改革」「総人件費改革」「特別会計改革」「資産・債務改革」「独立行政法人改革」を強く求めて、決算については賛成とする。

江原 英樹

#### 「チャレンジへの地固め」

本決算の骨格予算を組まれた、太田町長の協調と協働を基本理念とする町づくりを、山添町長は引き継ぎ、加えて自らの基本姿勢である「新しい視点でものづくり人づくり」による活力のある町を目指して、地域創生を描く将来像を見据え、慎重かつ安定した、すなわち将来に向っての地固めの施策が執行されたことは評価される。今後も地方分権の趣旨に沿った与謝野町流の政策を基軸に、スピードある行政改革が進められることを期待して賛成討論とする。

塩見 晋

#### 「山添町政初の決算認定」

26年度一般会計当初予算は太田前町長最後の予算で、義務的経費を中心にした骨格予算であった。山添新町長の下、加悦中学校の建設工事などを進め、新規に認定こども園の事前調査、ブランド戦略事業や機構改革にも取り組んでいる。議会も、定数2人減で厳しい財政状況に応じた。今後、加悦中工事の継続、認定こども園や、ごみ処理施設の建設など、多額の財政需要が必要となる。行財政改革を進めて、住民と協働したまちづくりの推進を期待する。

### 条例

与謝野町個人情報保護条例の一部改正  
(議案第70号)

与謝野町職員の旅費に関する条例の一部改正

職員以外の者が町の機関の依頼等により旅行をした場合に、職員の旅行に関する条例と同等に支給できるようにするため。

与謝野町個人情報保護条例の一部改正

マイナンバーを含んだ個人情報である特定個人情報に対して与謝野町個人情報保護条例が適用できるようにするため、及び特定個人情報保護評価の取扱い等について規定するもの。

与謝野町手数料条例の一部改正

通知カード及び個人番号カードの再交付手数料の徴収等について改正を行う。

与謝野町介護保険条例の一部改正

介護保険料の徴収猶予及び、減免の申請を行う場合申請書への個人番号の記載をもって各種証明書類の添付に代えることができるように改正を行う。

(発案3号)

与謝野町議会会議規則の一部改正

これまで本会議の欠席理由としては、「事故」としか規定がなかったが、今回「出産」による欠席理由を新たに規定するもの。

### 情報の漏えい無き様に

和田裕之

マイナンバー制度施行に伴い、条例改正するものだが、改正により個人情報への漏えいの保護または流出への懸念が払拭できるとの考えか。

総務課長 完全に払拭できるとは言えないが、国の定める安全対策を実施する。

### 議会発議

与謝野町農業委員会委員の推薦について

議会より農業委員会委員を4名推薦した。

### 請負契約

堂谷橋橋梁補修工事の請負契約  
(議案第76号)

### 安心安全な堂谷橋を

高岡 伸明

補修でこの先何年安心安全が確保できるか。

建設課長 何年かは一概に言えない。点検をし、長く維持したい。

橋の幅員を広げてほしいとの声があるが。

建設課長 現在は荷重基準

準が変わり無理である。

対向車も多く、縁石に乗り上げる車がある。白線にしてはどうか。

建設課長 現状復帰する。反射板を取り付け、安全の確保に努めたい。

## 個人情報保護条例の一部改正に対する討論

### 反対討論

高岡 伸明

#### 「マイナンバーは中止を」

多くの国民は制度を詳しく知らず、年金情報漏洩事件が起き、不安を感じ不信を広げている。市町村や業者の準備も遅れ個人情報を危険にさらすことになる。国民の所得、社会保障給付の状況を効率よく把握できる反面、分散していた個人情報の収集を容易にするマイナンバーは、外部に漏れ出せば悪用され、個人のプライバシー侵害は飛躍的に大きくなる。またカードを持ち歩くことは、個人情報保護にとって、マイナスだと指摘されている。急ぐ必要はなく中止を。

# 一般会計補正予算（第2号）



## ラオス行きは今必要か

有吉 正

**町長** ラオス・桑プロジェクトによる粉末飼料が安くなることで、国産絹糸を自ら生産し、生糸から完成品まで与謝野町で一貫した生産管理体制を作る」との説明だが、製糸までできるのか。加悦で蚕の研究は一定の結論が出ている。民間でできることは民間でするほうが良い。なんでも慎重に取り組んでほしい。

**町長** ラオス政府機関・地元関係者の要請に応えたい。国産生糸の増産が織物業の発展に繋がる。この目で把握をしておく

たい。製糸は研究開発を進めている製糸業者と共同で取り組む。

### 道路新設改良事業

**町長** 設計委託料490万円が計上されている。町道認定が先ではないか。町道認定後20数年できていないところもある。

**建設課長** 町道認定を先にするのが普通だが、事業の状況により、あり得る。ゴミ焼却施設建設と地元要望を考慮し計上した。



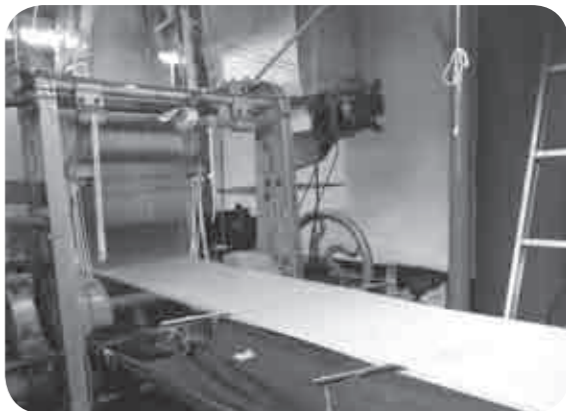
蚕飼育の厳しさ

## 行政の記述と思えない

勢旗 毅

**町長** 補正予算理由で「丹後機業の現状」にふれ、この予算措置は、継続発展に必要な不可欠のものであり、事業者のチャレンジを削ぐものであってはならない。「最悪の場合には廃業に至ることが予測される」と記述してあるが、行政の記述とは思えない。

**商工観光課長** 京丹后市、与謝野町と三者同一の文脈で出しているが、廃業になるとこの業界が駄目になるとの意味ではない。



今なお厳しい織物

## 地元業者の仕事づくり

伊藤 幸男

**町長** 中小企業条例の具体化案の一例を提案したい。電気業者組合で保安協会と連携して高齢世帯を訪問し、家の電気回りの安全確認をし、その中で修理箇所があれば修理する。行政との連携で、様々な相談にも乗れるような取り組みにする。仕事づくり

もでき、安否確認や高齢者対策、防災・防犯対策など安心安全のまちづくりにもなる。こういう制度で地元業者と共に知恵を出せば、この町も新しい仕事づくりができる。**町長** その制度は検討中である。



支援の充実を

## 加悦第三分団車庫建設

安達 種雄

**町長** 消防施設等整備事業で加悦第三分団の消防車庫詰所の建設が予定されている。測量委託料と建設予定地について伺う。**総務課長** 当初現在のところにて建て替えを予定したが、事情により建てることができず団と協議したところ、現在あつえ彩菜館の建っている土地を検討して、土地の所有者や温江区とも相談し、周囲の方にも説明し協力を求めてきた。その結果、この土地を無償で借受けることとなり、土地全体を測量していく。28年度に消防車庫詰所と共に国道から進入路も整備する。従って、彩菜館への国道からの進入も可能になる予定。

**町長** 今回の補助事業には熱い思いを持っている。5%カットにならないよう財政と調整をする。

## 織物業者支援補助金

塩見 晋

**町長** 今回の補助事業には熱い思いを持っている。5%カットにならないよう財政と調整をする。



国道からの進入路決まる



中小企業振興条例を生かせ

# 9月定例会 **アップ**

～平成27年度・一般会計補正予算（第2号）～

## 町長ラオス行き修正案賛成多数で可決

### ●織物振興対策事業●

#### 町長ラオス行き（特別旅費）に修正動議を提出する

※ラオス国から輸入した桑葉粉末で蚕を飼育し、安価な生糸で与謝野ブランドちりめんを創産するねらいだが、採算見通しなど計画がはっきりしていない段階であり、再考すべきである。

### ●与謝野ブランド戦略事業●

#### 報償費・弁理士謝礼に修正動議を提出する

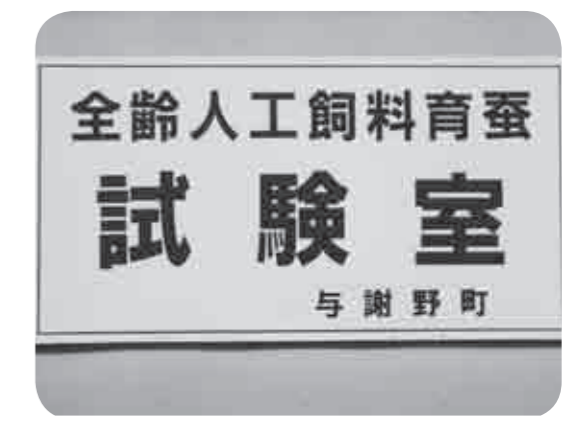
※当町のブランド化に向け特許（特許・実用新案）など申請するための予算だが、差し迫った必要性がない。時期尚早ではないか。

### 賛成討論

### ☑ 修正案に対する討論

**家城 功**  
「計画を綿密にすべき」

本原案に対して、質疑をする中で、計画性や必要性が全く見えてこない。また、行政がかかわる範囲と役割を超えているようにも感じている。事業を計画、実施するには、綿密な協議や検証が必要である。思いつきの中での補正予算計上は誠に遺憾であり、町民に対しての説明もできない。誰もが納得のいく内容の説明がなされて、始めて審議できると考えている。行政が本当にやるべきことの再確認をし、事業の遂行を願う次第である。よって修正案に賛成する。



今後期待する繊維の研究

### ブランド戦略事業

多田 正成

**町長** 与謝野産繭で織物を創りたい。  
**町長** 今後日本で期待される繊維はフロック系、太陽光系、スパイダー系など新たな研究が必要。安価だけを求めてはだめ。  
**町長** 与謝野ブランドで付加価値を付けていきたい。  
**町長** 与謝野産繭で織物を創りたい。  
**町長** 今後日本で期待される繊維はフロック系、太陽光系、スパイダー系など新たな研究が必要。安価だけを求めてはだめ。  
**町長** 与謝野ブランドで付加価値を付けていきたい。  
**町長** 与謝野産繭で織物を創りたい。  
**町長** 今後日本で期待される繊維はフロック系、太陽光系、スパイダー系など新たな研究が必要。安価だけを求めてはだめ。  
**町長** 与謝野ブランドで付加価値を付けていきたい。

### 回収率向上で正確調査

和田 裕之

**町長** 今回の国勢調査は、インターネットによる回答方式も初めて導入される。これが進めば、世界最大規模の「ネット調査」となるが、導入で回収率向上に対する見解は。  
**総務課長** 一つの時代の流れであり、自分の好きな時間で回答できる点は、有効かつ効果的だ。



増えるネット調査

### ●災害に強い町づくりで安心・安全を！！ 初の議会災害対策本部を設置（本年6月に議会災害対策本部設置要綱制定）

先日（10月11日）、全町民あげて防災訓練を実施。有事に備え議会でも独自に、本年から「災害対策本部」を設置、組織を形成し全議員訓練を行った。避難所へ派遣、地域被害情報の収集、連絡の取り方など、初めての組織訓練だけに、とまどいもあったが、貴重な体験でした。  
今後、より強化したいと考えております。



# 一般質問

## ここが聞きたい

「一般質問」は定例会のみ行われるもので、行政全般にわたる議員全導による質問であるが、質問を受ける執行機関も共に十分な準備が必要のため事前通告制となっています。「質疑」は提案された議案に對する質疑をすることです。

※発言順に掲載していません。

### Q 観光施策は身の丈に合った進め方を

#### A 地域資源を最大限に活かした再構築を図る

**問** 観光施策は身の丈にあった進め方が必要では。

**町長** 地域の魅力を引き出した観光施策が、求められていると感じている。

**問** 観光協会が新たな体制となり、地域住民や事業者とのかわりの変化は。

**町長** 新たな体制のもとに人的配置に考慮し、地域との連携を図りながら更に努力を進めたい。



家城 功 議員

**問** 受け入れる態勢づくりに先ず取り組むべきであると考えて宿泊分野で民泊の取り組みは。

**町長** 諸問題を含め議論を深める取り組みを進めているところだ。「食」も旅の魅力の一つ。ご当地グルメ、B級グルメのメニューづくり、話題提供が必要では。

**町長** 地域の食材を有効に提供することが、魅力の一つになると

感じている。

**問** 他にもトイレや案内看板等にもこだわりを持って観光全体を考え、訪れられる方への配慮を。

**町長** 与謝野町の魅力が伝わるように細かな分野にも目を配り、態勢づくりにも力を入れていきたい。

#### 商品券事業の報告は

**問** 今回反省すべき点が多かったこの事業の、検証報告が3カ月たった現在も何らなされていない。一つ一つ分析し、今後につなげる対策を。

**町長** 事業終了時の11月12日以降に経済効果の検証も含め、事業全体の報告書の作成を進めていく。



観光施策に期待

### Q 加悦庁舎を本庁総合庁舎とすべき

#### A 住民投票の議論の行方に注視し判断する

**問** (町民サービス面) 与謝野町、端から端まで車で40分町民の問題解決をするのに一庁舎で成就することが効果的で、社会的相当性があり、合理的で利便性は高い。大きな規模の近隣市町ですら、総合庁舎方式で一本化している。(財政面) 庁舎維持管理費平成26年、4454万円、本庁+野田川3109万円×10年=3億109万円のムダ金を使った。議



小牧 義昭 議員

会の度、課長などの移動経費を入れると3億2000万円もの額となる。(管理体制面) 小さな町で直属部下が建屋に居ないというのはナンセンスだ。交通事故の多発、肥料窃取事件、下水道料金誤徴収等与謝野町のガバナンスの欠如たるや散々。統治の乱れである。福知山市は、トップの決断実行により

今後考えたい。

**問** 荒らされている田畑 有害鳥獣対策は。

**町長** 道路管理上、道路への施設の整備については、道路管理者が検討される。農地や生活環境への有害鳥獣被害対策は、地元で検討してほしい。

### Q 石田地区、京都縦貫道工事後の課題

#### A 京都府道路公社と協議を進めている

**問** 石田地区の山からの流水は止まり(30から40軒利用) 現在トンネル内より、1時間当たり約1200tの湧き水が出ている。活用方法は。

**町長** トンネル掘削による湧き水は、強いアルカリ性の水であり、水道水としてすぐに使えない。将来的に水道原水として取水する場合の、許可条件や取水施設設置の占用について協議した結果、当該道路が高規格道路であり、供用開始後の施設設置などの



渡邊 貫治 議員

占用は認められない。  
**問** 石田地区、田畑への用水の関係は。

**町長** 山から水路に流れていた水量はトンネル工事と思われる影響によって、減少してしまい農作物の栽培が危惧された。トンネル出口付近に水槽を設置し、仮設水管で農業用水に利用した。農業用水枯渇の担当は、



来春完成の森本線(高規格道路)



### Q 公共施設統廃合計画の検討組織は

A 行政と住民代表者の参画を進めたい



急がれる施設のあり方

**問** 新地方公会計制度の財務諸表作成に向けた固定資産台帳の進捗状況は。

**町長** 現在、財務諸表は総務省方式改訂モデルで作成しているが固定資産台帳を整備し、精度の高い表が求められている。固定資産台帳は27年度末、財務諸表は28年度決算で作成予定としている。

**問** 少子高齢化による社会保障関係経費の増加や、多様化する



塩見 晋 議員

住民要望など、多くの行政課題に対応するためには、行政改革を進め、各施設の最適な配置が求められている。施設の統廃合を検討する公共施設マネジメントに係る組織の在り方は。

**町長** 管理・運営する行政側と、住民の代表者の参画でと考えている。この秋にはスタートしたい。

### DV被害者の保護施設

**問** DV(ドメスティックバイオレンス)は親しい間柄であっても、暴力は人権侵害で犯罪である。根絶に向け社会全体で取り組む必要がある。被害者一時保護施設の実態は。

**町長** 前任の太田町長が任期最後の要望活動として「京都府北部家庭支援センター内(福知山市)に一時保護所の設置」などの要望を、北部5市2町の各首長に呼びかけ、知事に直接手渡されたが、文書回答は今日現在ない。保護環境を確保するために、私も要望を強めた。

**問** 通学距離に問題は。

**町長** 科学的にも考慮した結果、妥当。気候状況なども考慮する。全国的な通学距離基準は、教育的検証がされていないと聞か

**教育長** 妥当である。安全性も考慮し見直しも考える。

**問** 国は、適正規模の「12〜18学級」最低基準の「150」名とされるが、これも科学的検証されていない。与謝野町の対応は。

**教育長** 1学級25〜30人、1学年2学級、1〜6学年12学級が基準、既存の校舎を利用する。

**教育長** 2学級、1〜6学年12学級が基準、既存の校舎を利用する。

**問** 岩屋小は小人数校だが、メリット・デメリットも示した上の合意か。

**町長** 様々な議論の上、問題点や課題も考慮した。

**問** 岩屋小学校の再編は、機関決定しているのか。

**教育次長** 教育委員会で協議し、了解を得ている。



高岡 伸明 議員

休校になる岩屋小学校

**問** 統廃合問題の重視する点は。

**町長** 良い教育環境を第一義に考える。

**問** 岩屋小学校の統合の不安・不満をどう解消するのか。

**町長** 岩屋小の再編は、町内初めてで、調整・協議し準備を行う。

**問** 岩屋小学校の再編は、どの点を重視したか。

**町長** 多くの子どもの中で学ばせたいという、保護者の願いを重視

### Q 急傾斜地を航空測量で

A 近隣の動向については収集する必要



危険な急傾斜

**問** 町内には、土砂災害防止法によって特別警戒区域と警戒区域に指定され、大雨のたびに心配されている家庭がある。警戒区域内の家屋数は。

**町長** 特別警戒区域426戸、警戒区域2979戸の家屋が存在している。

**問** 広島市の土砂災害を教訓にして、異常気象はどこでも、いつおきてもおかしくない。近年の航空測量

**町長** 広島市の土砂災害を教訓にして、異常気象はどこでも、いつおきてもおかしくない。近年の航空測量



勢篠 毅 議員

技術はめざましく、レーザー測量で地盤データを収集しておく必要があるのでは。

**町長** 現在では、考えていないが、近隣地域の動向については、収集する必要があると思っています。

**問** Xキャンパスへの対応は

**町長** 京都市内の大学生のXキャンパスは、4年目だが、毎年地域



河邊新太郎 議員

児童生徒に係る情報共有の徹底「報告・連絡・相談」体制の徹底を図る。緊急事態に対応できる組織体制の確認を行う。三、全児童生徒に、日常的に発している些細な暴力言動も被害者にとつては著しく心身の負担になり、取り返しのつかない事態になる。暴力的行為は絶対に許すことのできない法に触れる行為である。今回の事件については、

**問** 児童生徒に係る校内での情報共有及び組織的な対応の在り方などの課題があげられる。

**町長** 自分の経験や感覚だけに頼らず、複数の方との情報交換することが必要ではないか。

**教育長** できる限り校内で情報共有ができる体制が良いと考える。

### Q いじめ対策の取り組みについて

A いじめの未然防止、早期発見に努めている



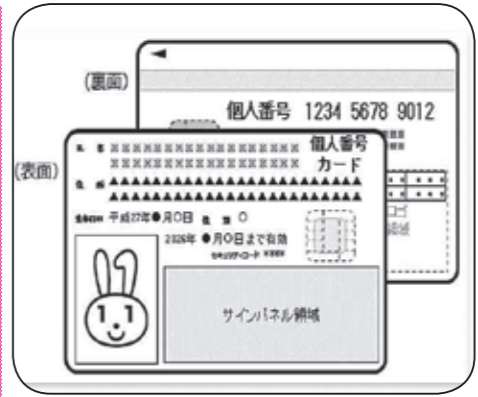
いじめのない学校づくり

**問** 他県で繰り返し発生された「S.O.S」に伝えられなかった要因はどこにあるか。

**教育長** 痛ましい事件が発生したことは極めて遺憾であり、教育委員会としても深刻に受け止める。町内の各校に、3点について指導した。一、児童生徒のいじめに対する実態把握の徹底、児童生徒の実態を把握する手立ての工夫を一層充実する。児童生徒のサインを真摯に受け止める。二、

### マイナンバー制度で町民メリットは

**A** 申請時に用意する書類が減り、利便性が向上



マイナンバー制度はじまる

**問** マイナンバー制度は、赤ちゃんからお年寄りまで、国民一人一人に12桁の番号を割り当てられるものだ。運用開始は来年1月からで、今年10月から番号の付番・通知が開始。世帯毎に「通知カード」が郵送される。国民にとって利便性の高い、公平・公正な社会を実現するための社会基盤とされるが、町民にとって本当にメリットはあるのか。



和田 裕之 議員

**町長** 年金や福祉の申請時に用意する書類が減り、行政手続きも簡素化し、利便性が向上する。

**問** 認知度もまだまだ低く、個人情報への漏えい、プライバシーなどの多くの問題がある。国民の不安も多く、理解が得られているとは言い難い。セキュリティ対策は万全か。

**町長** 年金機構の情報流失事案を受け、町職員に対し、訓練や研修を実施している。

#### 電気柵の安全対策は

**問** 去る7月、静岡県西伊豆町に於いて、家庭用100ボルトを電源に、絶縁トランスを使用し、440ボルトまで電圧を昇圧した違法な「電気柵」により、5人負傷、2人が死亡という痛ましい事故が発生した。町の安全対策への不備など点検の状況は。  
**町長** 全ての把握はできないのが現状だが、補助金を交付した17件を点検した結果、1件が「不適合」であり、指導をした。

### 低圧進相コンデンサー火災の対策は

**A** 消防団員の防火訪問で、各戸単位に啓発する



古いコンデンサーの点検を

**問** 昭和50年以前に製造された低圧進相コンデンサーに保安装置が内蔵されていないため、火災が発生している。次の3点を問う。①危険度の告知は②現状把握は③対策は。

**町長** ①町ホームページや文字放送などで啓発広報をしている。②実態把握はできていないのが現状。③消防フェアでも啓発した。火災予防運動期間でも、消防団員の防火訪問を行い、各戸単位に啓発する。



宮崎 有平 議員

#### 国勢調査の影響は

**問** 国勢調査のインターネット回答が始まるが、人数漏れや、記載誤りは起きないのか。人口増減による交付税への影響は。

**町長** 人数漏れは調査員が確認する。記載誤りがあれば、指導員が検査して、加筆・訂正をする。交付税

#### 大江山マラソンの今後

**問** 大江山登山マラソンは10周年になる。町内外から多くのランナーが参加して、交流人口増加の一翼も担っている。今後の町長の見解は。  
**町長** 旧加悦町から通算で26回目であり、与謝野町になって、10回目を迎える。全国から1100名を超える参加があり、スポーツ振興、町の活性化、観光交流の推進等を考えたとき、今後も継続が望ましいと考える。

### 自治区と行政の関係を問う

**A** 町政運営と自治振興を共有する場



自治区へ支援強化を

**問** 区長連絡協議会(区長会)で双方からテーマを上げての協議などされるのか。その位置付けは。

**町長** 与謝野町内24区の区長をもつて組織し、各区長相互の連携、町政からの連絡・調整・依頼などを円滑に図る為の協議の場である。

#### 町政懇談会の在り方

**問** 昨年より行政全般をテーマとし、11会場(各合区)にて開催され



藤田 史郎 議員

ている。会場への遠さ、見知らぬ人での発言などを考えて、従来の24区での開催を望む。また当日でのアンケートを前もって配布し、多くの意見を聞く。

**町長** これまでの開催状況から見て、参加者の少なさを気にしている。区からの動員を図って頂いている現状より、11会場を基本に進めたい。

#### 今、なぜ・ごみ有料化

**問** 「与謝野町ごみの有料化について」の資料が、議会以前に区長会で、配布説明され、理解を求められた。その後「ごみ問題を考える」ごみ減量化と有料化の資料と変わり、24区での住民説明会をされることとなった。その一連の経緯を問う。

**町長** 町政懇談会での多くの意見を熟慮し、性急な提案を取下げ、ごみの減量化の考えをより明確な形で示し、町民の理解と協力をお願いする。

### 多数の世論が違憲という戦争法案

**A** 成立させるなら改憲手続きに則り発議すべき



派遣されるのか自衛隊

**問** 安倍政権の安保関連法案は、国会論戦で違憲性が明確になり、提出根拠も総崩れとなった。しかも世論調査でも国民の8割が「よく解らない」6割が「反対」大多数の国民が国会での成立には反対。ほとんどの憲法学者や元内閣法制局長官、元最高裁長官も違憲だと表明している。自民・公明の議員数だけの強行をどう考えるか。

**町長** 成立させるなら憲法96条の手続きで改憲を発議すべきで、議会制民主主義から、議席数に関わらず公正に採決すべき。



伊藤 幸男 議員

**町長** 町には国民保護計画があるが、成立したらどうなるのか。

**町長** 改正は未定。

**問** 国からの委託事務で自衛官募集事務があり、青年リストを

**町長** 現在、年に十回程度広報依頼を受け募集している。リストは渡していない。

**問** Xバンドレーダー基地の強行設置で少なくとも軍属など関係者が、京丹後で数々の交通事故や騒音被害など起こしている。本町にも関係者が住んでいる。防衛省や京都府から情報提供は。

**町長** 交通事故は延べ20件で、この内、1件が与謝野町内で発生している。現地では交通安全講習会は4回開催された。

### Q ラジオ体操の普及で元気な毎日を

**A** 取り組みは有意義で全町に広がることを望む



ラジオ体操で元気な毎日を

**問** 町の総合計画に「自らつくる健康づくりの促進を」とある。

四辻地区では昨年より区の協力によりストレッチ体操やラジオ体操を早朝にされており、参加者の健康と地域コミュニティケーションの場として活動されている。岩屋でも今年6月より60歳から80歳代の方たちが雨の日以外毎朝ストレッチ体操、ラジオ体操を行っている。10分程だが自身の体や、言葉を交わし



安達 種雄 議員

ながら楽しく行っている。当町においても更に高齢化や一人暮らしが増える予測されるなか、毎朝近所の人と挨拶を交わす事は、毎日の生活に大きな安心と、安らぎを感じて暮らしていることと思う。そこで「健康づくり日本一と謝野町」の宣言をしてはどうか。そして町が希望される町内会・隣

組・グループにラジオ体操のCDを提供されるお考えは。

**町長** 町でも健康講座、健康づくり運動教室など行っているが参加者が少ないのが現状だ。そんな中、四辻区や岩屋で地域の皆さんが自主的にラジオ体操に参加されている事は大変有意義に思う。この取り組みが全町の広がりを持ってほしいと思うが行政が主体でなく、地域や個人で取り組んでいただきたい。CDの提供は著作権の関係で考えていない。

### Q 公共施設再編を今後どう考えるのか

**A** 28年度中に管理計画・実施計画をまとめる



公共施設の見直しは

**問** 合併し10年間再編に向けた取組がなぜできなかったのか。

**町長** 施設全体の状況の解る資料がなかった。今回施設白書をまとめた。

**問** 施設白書では町民にわかりにくい。町民への理解や再編には施設毎のカルテが必要。

**町長** 公会計制度の見直しに合わせ固定資産台帳を整備作成し、カルテとは異なるが施設毎のデータ



多田 正成 議員

を作り公開する。

### 高齢者リゾート構想は

**問** 町営住宅マスタープランと高齢者リゾート構想の考えは。

**町長** 26年度から35年度までの10年間に供給目標戸数を240戸と設定している。福祉施設だけが進んでいる。福祉施設だけを頼るのではなく、元

気な高齢者が安心安全に暮らせるシニアリゾート構想が考えられないか。  
**町長** 町営住宅は低所得者への対策である。併設は難しい。

### 高齢者健康公園構想は

**問** 国ではユニバーサルデザイン公園創りを推奨している。地域介護・福祉空間推進交付金制度など活用し、高齢者が誰でも使える健康器具を公園に設置することで健康体操、リハビリにも使用できるが。

**町長** 高齢化に向けて健康づくりは今後の課題。取組めるか研究する。

## 組合議会報告

### 後期高齢者医療広域連合議会

報告者 多田 正成

#### 【全員協議会】

平成27年8月19日(水) 全員協議会(京都・古今烏丸会館)が開催された。

#### 【定例会】

平成27年8月27日(火) 平成27年度第2回定例議会開催(京都・古今烏丸会館)で議事案件・議長選出・同意案件3件・議案事項3件・認定事項2件・専決処分1件の審議を行った。

●平成27年度特別会計補正予算(補正額14億6856万円) 補正後の総額3199億4703万円。 全員賛成で可決

●平成26年度一般会計決算認定(歳入総額27億475万円)(歳出総額26億4934万円) 収支残高5541万円。

(賛成22人・反対4人) 賛成多数で可決

●平成26年度特別会計決算認定(歳入総額3258億8605万円)(歳出総額3092億3025万円) 収支残高166億5579万円。

(賛成22人・反対4人) 賛成多数で可決

### 宮津与謝消防組合

報告者 勢簀 毅

#### 【臨時会】

平成27年7月23日(木) 臨時会(宮津市議会 議事堂)が開催された。

高規格救急自動車の取得。3者の指名競争入札の結果、京都トヨタ株式会社、2624万4千円で落札、同社と契約。 宮津分署建替え工事に伴う実施設計委託料2100万円を補正。

全議案全会一致で可決

尚、平成27年上期の災害出動状況の説明があった。上期の火災発生件数は9件で、与謝野町は4件、救急出動件数は1010件で、与謝野町は432件で、昨年同期比15件の減少です。救助は6件で、与謝野町は1件であった。また、ドクターヘリは半年で12件の出動要請があり、与謝野町は4件でありました。

## 委員会報告

### 議会広報特別委員会

委員長 和田 裕之

#### 【町村議会・正副委員長研修会報告】

平成27年8月7日(金) 正副委員長研修会(京都府自治会館)が開催された。講師は、熊本大学客員教授の越路真一郎氏でありました。講演では、「広報から議会が見える」というテーマで、講義を受ける。クリニックでは、事前に「議会だより36号」を提出しており評価を受けた。2色刷りで、しゃれた色使いである。写真の選択は、誰が見てもよく分かる写真にし、キャプチャーのタイトルにも工夫がいくとの指摘、裏面の「町民の広場」は、目玉企画であるとの評価でした。今後の改善、課題にしたいと考えています。

#### 【市町村議会広報研修会報告】

平成27年8月25日(火) 市町村議会広報研修会(ルビノ京都)が開催され、委員全員出席した。講師は、議会広報サポーターの芳野政明氏でありました。講演では、「住民に読まれ議会活動が伝わる議会報の基本と編集技術」というテーマで、講義を受けた。クリニックでは、前回同様「議会だより36号」を提出しており、総評としては、議事公開レベルが高く、読みやすく分かりやすい構成であり、見出しが具体的で的確な物が多い。写真を多用し、比較的ビジュアルな誌面だとの評価を頂きました。前回のクリニックとは違い、16市町のなかで、かなり上位の評価を頂きました。

# 一目でわかる審議結果

## 賛否の分かれた議案

○印は賛成 ×印は反対

(議長は賛否同数の時のみ態度を表明し、議案成否を決定します)

議員名	賛成	反対	高岡	和田	小牧	渡邊	安達	江原	伊藤	藤田	宮崎	塩見	河邊	有吉	家城	勢籙	多田	今田	
			伸明	裕之	義昭	貫治	種雄	英樹	幸男	史郎	有平	晋	太郎	正	功	毅	正成	博文	
個人情報保護条例の一部改正	12:3		×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
手数料条例の一部改正	12:3		×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
介護保険条例の一部改正	12:3		×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
27年度一般会計補正予算(第2号修正案)	9:6		×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—

## 掲載漏れ記事

議会だより37号に於きまして、漏れがありましたので今回号に掲載させて頂きまこと、ご了承ください。

案件：「国会における憲法議論の推進と国民的議論の喚起を求める意見書」に対する質疑

伊藤 幸男  
 今回の政府は違憲では？  
 閣下は憲法を尊重しに生かそうと垂れ幕を掲げ、府民に啓蒙を進めた。私達も国民的議論は大事だと思ふ。同意見書は「先の戦争は正しかった」と主張する靖国派の日本会議が、改憲推進のために全国各地地方議会で取り上げられているもの。案文では平和主義の堅持というが、日本会議の首相自ら改憲をめざし、教育基本法・教育委員会制度の改悪、秘密保護法、教科書の検閲とも言える干渉、愛国心教育などを進め、いま戦争法案まで出している。どう考えるか。  
 提出者 本意見書は憲法の国民的議論の喚起を求めるものだ。憲法審査会は改正のためのもので、国民投票制度もできた。

## アンケートのお願い

議会広報特別委員会では、議会だより(広報誌)をより良くご愛読していただくため、住民の皆様に「議会だよりモニター」を実施させていただいています。

当委員会の委員が住民の皆様に、アンケートを前回の「37号」からお願いを致しており、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

引き続き継続させていただき、今後の紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

お気軽に率直なご意見やご感想を頂ければありがたいです。

又、アンケート項目以外のご意見などもお聞かせいただければ幸いです。

## 表紙写真紹介

石川保育所(10月3日)  
 ~うんどうかい~

# 当町の主な事項

## 地方創生問題について

この度国政レベルでは、地方創生法案を制定した。当町でも「創生本部」を設置し、平成27年12月に創生総合戦略を策定することとしています。その策定に向け8回の有識者会議が開催され、検討された結果がまとめられ、議会も報告を受けました。この提言は「未来への約束」と題して、サブタイトルで京都・与謝野の人づくり・仕事づくり・町づくりとしており「京都・与謝野人口ビジョン」としています。創生本部では、この提言を基に当町独自の「地方創生総合戦略」を策定し、12月議会へ提案され議会として審議することとなっています。

当町の経済発展と地域活性化を意味し、事業の行方を慎重に見極めなければなりません。

## ゴミ処理広域化事業とゴミの有料化

現在、宮津市波路地区にある広域ゴミ処理施設が波路区との契約期限が来たことに伴い、石川と須津境の山手をゴミ処理場建設予定地とされています。

施設の内容は、可燃物処理・資源ゴミ分別処理・リサイクル施設・生ゴミを利用したバイオエネルギーで発電する方式で、施設利用と売電し経費に充てる計画など。

平成30年に稼働させる予定(建設見積り上限額・税込97億円)現在建設に向け、地権者の方々にご理解を頂きながら用地買収の段階に入っています。

ゴミの有料化については、9月より住民環境課が町内24区を回り説明会を開きました。

平成28年度をゴミの減量化の促進期間と位置づけ、その減量化の進み具合を見たいうえで、有料化にするか、しないのか行政判断が求められています。有料化の対象は、可燃ゴミと不燃ゴミの袋に限定され、有料化する場合は平成29年度以降としています。

## 加悦中学校改築工事の進捗状況

平成27年、8月に体育館が完成しました。

9月上旬から既存体育館と校舎棟一部解体工事

12月中旬から新校舎の地盤改良杭基礎工事

平成28年、4月上旬から校舎本工事にかかる

10月下旬には新校舎が完成予定で11月に新校舎へ移動

12月上旬から残りの既存校舎の解体・整地工事



## 幼保連携型「認定子ども園」の推進

国が「認定子ども園」構想を打ち出したこともあり、当町では岩滝地域に保育所と幼稚園がある。幼保一体化を図りたいが、幼稚園の耐震整備ができておらず、できるだけ早く「認定子ども園」として整備を進めたい。まず岩滝保育所と岩滝幼稚園を再編し「認定子ども園」として平成28年度中に岩滝幼稚園敷地内に新園舎を建設する。現既存園舎を解体するために園児を岩滝保育所に移し、平成28年4月より幼保連携型「認定子ども園」としてスタートする予定。平成29年4月より新園舎に移転する方針となっています。町の方針としては、町内8つの保育所と2つの幼稚園を再編し旧町単位の1園にしたい計画。加悦地域、野田川地域の再編は、現時点では未定であります。



# まちの宝

## 子どもページ 与謝小学校 の紹介

本校では、よく考える(よく聞く、よく話す、よく読む、よく書くをもとに)児童の育成を目指して、日々頑張っています。その基盤づくりとして、子どもたち同士・子どもと教師が繋がっていくことが大切と考え、「つながり遊び」や「つながり読書」「ふれあい広場」といった活動を日常的に取り入れたり、「勇気づけ」の言葉かけを心がけたり、全校での「大江山縦走遠足」を毎年行ってきたりしています。授業づくりでは、「学力向上システム開発校」として、算数科を中心に学力が伸びる効果的な学習法を身に付け、社会の中で自立して生きていくための力を付けたいと考えて取り組んでいます。

また、従来から本校は「俳句の学校」として、月1回、俳句作りに取り組み、「千年つばき賞」と称して評価をしたり、全国の俳句大会にも出品し受賞を続けたりしています。本校の廊下には受賞作品がいっぱいです。ぜひ、ご来校ください。



### 町民の広場

与謝野町の未来につながるオリジナルアイデアを募集します!!たとえば、「1人目から子供の保育料を無料にしてほしい」や「与謝野町の特産品を開発したい」などというものから、「与謝野町だからこそ可能」な具体的アイデアまで何でも結構です。町民の皆さんからの様々な建設的なアイデアやご意見をお待ちしております。私たちの住む与謝野町をより明るい、活気のある未来へとつなげましょう。

#### ● アイデア・意見

岩滝地域だけある「児童館」は、与謝野町になったにも関わらず、なぜ野田川地域や加悦地域にできないのか？もしくは、岩滝の児童館が「学童」にならないのか？

#### ● なんのために

合併したにも関わらず、不公平感がすごくあるので、それをなくすため。

#### ● なぜ

共働きじゃないとやっていけない家庭が多いなか、少しでも節約したい、その節約したお金で習い事をさせたいと思う親は多いと思います。なのに、分かっている見ないふりをしているのか？本当に分かってないのか？どちらにせよ、おかしいと思います。

#### ● どんな未来が描けるか

岩滝は10年先の子ども的人数も、今と余り変わらないと言われたりします。児童館だけではないと思いますが、岩滝町であった時の子育てに対する姿勢が、安心して子どもを育てられる、親にとっても子供にとっても良い環境づくりが何かあるのではと思います。

そういったことを見直していくなかで、与謝野町全体も子どもにとって良い環境というものができ、UターンやIターンなどを考える方も増えるのではないかとと思います。

#### ● 投稿者氏名 ・・・・40代女性

※お寄せいただきましたアイデア・意見については、町づくりの参考にさせていただきます。



### 写真募集

議会だよりの表紙に掲載する「写真」を募集しています。掲載の選考は広報委員会にて決定します。詳細は、議会事務局までお願いします！

### 編集後記

▼今年も美味しい新米が届く季節となりました。▼今月号は決算について税金がどのように使われたのか、盛りだくさんの内容です。▼限られた紙面のなかで少しでも多く、より見やすく分かりやすく、皆さんに伝えることができよう、頑張りました。▼町政・議会に関心を持ってもらえるような紙面づくりに努めています(記 河邊)

発行責任者 議長 今田 博文  
編集 和田 裕之  
委員長 小牧 義昭  
副委員長 高岡 伸明  
委員 藤田 史郎  
宮崎 有平  
河邊 新太郎  
多田 正成